

活セン ニュース

2017年1月号

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806 FAX：0594-74-5834



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は市民活動センターの取り組みにご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

誰もが豊かに安心して暮らせる地域社会を目指して、今年も皆様と一緒にまちづくりに取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年4月に発生した熊本地震は熊本県を中心に大きな被害をもたらしました。

私たちが暮らす三重県でも、南海トラフ地震など、いつ大地震が起こってもおかしくない状況です。大地震が起きれば行政による復旧・復興はもちろんです。その対応が追いつかない部分については、私たち市民が互いに助け合って乗り越えていかなければなりません。

近年では被災地で多くのボランティアが復旧・復興に貢献し、ますますボランティア活動への期待は高まるばかりです。このような中、いなべ市でも市民活動センターのネットワークと登録団体さんの多様な技能を活かして、被災時の復旧・復興に貢献できないものかと日頃より考えてまいりました。

そこで今年は「被災時に市民活動団体としてできること」について、市の協力も得ながら皆様と一緒に考えていきたいと思っております。日頃からの“つながり”と“そなえ”が、被災時の支援に必ず役立つはずで、災害に強いまち、それは安心して暮らせるまちでもあります。何卒皆様のご協力をお願いいたしますとともに皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

NPO 法人いなべ市民クラブ
理事長 陰地 吉照

市民講座のお知らせ

市民講座	「いなべのまちづくり」を学ぶ
日時	2月5日(日) 10:00~12:00
会場	大安中央公民館2階会議室
講師	田垣 実郷 さん 三重県交流アドバイザー NPO 法人グリーンツーリズムネットワークセンター理事
対象	市民活動団体、まちづくりに興味のある方など



圧巻！総勢 130 名の合同演奏！第 8 回「ほのぼのコンサート」 グループ「ぼちぼちいこか」

大正琴、箏、三味線、コーラス及びミュージックベルの演奏で、子どもから一般まで、幅広い年齢層の方が活動しているグループ「ぼちぼちいこか」。今年も第 8 回ほのぼのコンサートが 11 月 6 日(土) 藤原文化センターで開催されました。

司会進行は野口代表。ユーモアたっぷりの語りで会場を笑わせます。コンサートは、大正琴・箏・ミュージックベル・コーラスで構成されており、グループ「ぼちぼちいこか」と交流のある、リコーダーや能などの団体とのコラボ演奏もありました。コーラスでは、世界旅行の気分で、外国の曲を観客と一緒に歌って楽しませてくれました。

そしてファイナルは、総勢 130 名の合同演奏！

壮大で重厚な演奏が会場に響き渡り、会場からは温かい拍手が送られていました。

最近では地域サロンや自治会、子育て支援のサークルからの出演依頼が増えているとのこと。これからも、音楽の楽しさと素晴らしさを、活動を通じて広めていっていただきたいです。



司会はシルク
ハットが
お似合いの
野口代表

第 8 回市民活動応援きらきら基金助成事業(主催 きらきら基金運営委員会)

地域のボランティア団体を応援したいと始まったきらきら基金。11月26日(土) 員弁コミュニティプラザできらきら基金助成事業が開催されました。冒頭、いなべ市長の激励のあいさつがありました。

今年も、助成を受けた団体や申請団体など多くの方が参加しました。会場では、助成金申請の団体プレゼンテーションが行われ、参加者の応援寄付とその割合に応じて寄付額が決定されるとあって、皆さんの熱のこもるプレゼンでした。また、参加された方々への昼食のおにぎりトン汁は、員弁地区更生保護女性会の皆さんに作っていただきました。

地域円卓会議では、社協の担当者、行政などからボランティアとの関わりについて議論が交わされました。最後に、助成金の交付式が行われ、いなべ市の 4 団体、東員、桑名 5 団体が助成金を受けました。

熱心に活動する団体や小さな団体にとっては、とてもうれしい助成金です。この原資は、各地の事業所、団体事務所に置かれているかえる・こぶた募金箱への皆さんの寄付です。地域の小さな活動を応援したいと始まったきらきら基金は、市民の寄付でなりたっています。

皆様の想いを形にかえていく NPO・市民活動の活動を、きらきら基金は応援しています。



プレゼンの様子



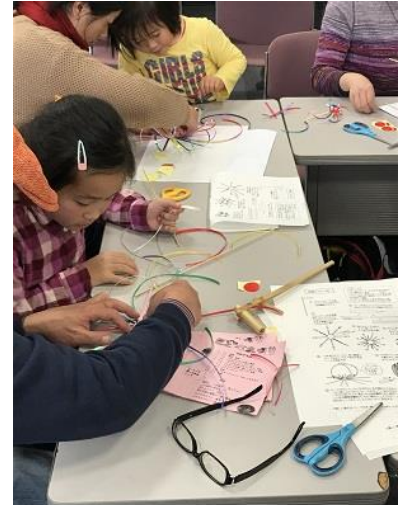
カナの訪問レポート

こどもまつり (いなべ子ども活動支援センター)

「地域の人々による地域の学校づくり」を合言葉に土日と長期休みに様々なこども教室を開いています。

12月4日(日)、員弁コミュニティプラザにて年に1度の舞台発表と体験教室が開催されました。作品の展示、練習してきた能やダンスの発表、フェイクスイーツや木工工作などを体験できる「まつり屋台」はたくさんの親子で賑わいました。真剣なまなざしで手を動かす子ども達をみて、手を貸す親さんも必死、お昼にはボランティアさんによるおにぎりや豚汁が無料で振る舞われ、おいしい！と好評でした。

地域ぐるみで子どもを見守り、育てる活動、これからも広がっていきますように…



ウォーキングで北勢線沿線の魅力巡り!

北勢線の魅力を探る会



10月23日、北勢線沿線の魅力を探る会主催の「秋の東員・神仏の恵みを訪れて」に参加しました。当日、地元だけでなく、いなべ市、桑名、四日市から約100人が参加しました。穴太駅から神社・寺へ向けて約8kmのコースを歩きました。各ポイントは、東員町の語り部さんが案内しました。たくさんの方が参加する魅力は、その土地や歴史を語り継ぐ語り部さんの説明と訪れる神社・寺の多さです。

「この会の魅力は語り部さんや神社、お寺の住職さんの説明でとてもわかりやすいです」と桑名市のご夫婦。年々リピーターが多くなり、これまでに参加総数3000人になったそうです。次の開催は来年4月9日の予定です。健康づくりと史跡巡り、一粒で二度おいしいこのウォーキング。皆さんもいかがですか？

なるほど！ チラシ超実践セミナー

11月12日（土）鈴鹿の情報誌「鈴鹿マガジン」編集長の瓦谷さんを講師に、チラシづくりのセミナーを開催しました。瓦谷さんは広告代理店の代表。プロのノウハウを伝授できるセミナーとあって参加者は真剣そのもの。キャッチコピーの重要性、レイアウトの基本、イラストの使い方を丁寧に説明していただきました。

「ワードアートは使ってはいけません、なぜならば見づらいからです！」と言われ、会場から驚きの声があがっていました。瓦谷講師の講座はとても好評で、次回を期待する声もあがりました。

今後もチラシづくりの講座を定期的で開催したいと思っています。皆さんの活動の広報力アップに役立つといいです！



🎅 ボランティアのつどい 🎅

活動発表を熱心に聞く参加者さんたち



12月11日（日）員弁老人福祉センターにて、いなべ市市民活動センター、いなべ市社会福祉協議会及びみえNPOネットワークとの協働で「ボランティアのつどい」が開催されました。

前半は「グループぼちぼちいこか」、「子育てサロンさくらんぼ」、「トライアングルハーティ」の3団体がそれぞれの活動を発表しました。

後半は団体同士が協働できること、略して「ボラコラボ」をつくるをテーマに交流会を行いました。

その発表で、環境の団体さんが、子どもたちに山で遊ぶ楽しさを知ってもらいたいと、子育ての団体さんに「協働」のエールを送っていました。

このように、「協働」することによって、大きく活動範囲が広がり、より多くの成果が得られると思います。参加者の顔の見える交流で、支えあいによる新しいつながりの、新しい活動が生まれそうです。



グループ
ぼちぼちいこか

トライアングルハーティ



子育てサロンさくらんぼ



いなべ市市民活動センター

員弁庁舎敷地内 員弁健康センター内 2階

TEL (0594) 74-5806 FAX (0594) 74-5834

MAIL i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ

